

防コミの歩き方



～「地域の絆」を大切に～ 中央ふきあい防災福祉コミュニティより

中央ふきあい防災福祉コミュニティの区域は八雲通、日暮通及び吾妻通2～6丁目、東雲通3～6丁目と、中央小学校（旧吾妻小学校）の一部です。

防災資機材の点検整備を月に1回おこなう他、放水訓練、避難誘導訓練、年末夜間パトロール、「1.17防災訓練」を実施しています。



可搬式ポンプを使用した放水訓練

●地域社会への貢献

地域社会へ貢献したひとつの事例として、年末夜間パトロールを紹介します。

防災福祉コミュニティ結成当時から、地域の要望を受け、毎年12月16日から25日まで、おおやすでいちいちば大安亭市場を中心に夜間パトロールをおこない、年末の火災減少に貢献しています。

今後も、安全で安心して日常生活を送れるよう地域の要望を反映させながら活動していきます。

●日々の備えを大切に

いざという時のため、「日々の備え」を大切にしています。毎月1回おこなう可搬式ポ

ンプ点検では、必要な時に確実に使用できるように担当者を決めて点検をおこなっています。

炊き出し訓練では、地域住民相互が、顔の見える関係を主眼として、地域の絆を深め、災害に対応できる環境をつくっています。



福祉施設での避難誘導訓練

●「地域の絆」を大切に

今後も、地域社会の中で互いに助け合いながら、安全安心な日常生活が送れるように、地域の強い絆をつくり、地域全体の防災活動等に積極的に取り組んでいきます。



放水訓練の様相

(中央ふきあい防災福祉コミュニティ
いよちと
代表 伊豫本)